

11. 九州（地域別調査機関：公益財団法人九州経済調査協会）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (九州)	◎	住関連専門店（従業員）	・高単価である秋冬商材の需要が高まるため、働事を多く計画している。加えて、地域のプレミアム付商品券の発行を予定しており、例年よりも上限額が高いため大いに期待している。
	◎	観光型ホテル（専務）	・暑さも落ち着き、旅行シーズンに入るため来客数が増加する。また、団体の予約も入ってきている。
	◎	観光名所（従業員）	・通年、紅葉シーズンには客が増加するため景気は良くなる。
	○	商店街（代表者）	・酷暑から若干涼しくなることで、生活必需品の購入で外出するようになり、現状よりもやや良くなると考えている。
	○	商店街（代表者）	・6月以降は猛暑により影響を受けたが、10月に入ると気候も良くなるため、今後に期待している。
	○	商店街（代表者）	・気温も落ち着いてきたため、ようやく日中の人の移動が増えてきている。
	○	一般小売店〔精肉〕（店員）	・飲食店からの問合せが多く、今後も売上が伸びると予想しているので、景気は良くなる。
	○	一般小売店〔生花〕（経営者）	・当店は切り花メインの花屋であるが、花が保たない7月から9月の猛暑をようやく乗り越え、今後の売上は上向きになると期待している。
	○	百貨店（企画担当）	・クリスマスや年末年始の需要が見込めるため、景気は良くなる。
	○	百貨店（リーダー）	・気候の変化で、外出スタイルの需要が増すと考えている。
	○	スーパー（総務担当）	・秋から冬にかけて気温の低下が早くなれば生鮮の売行きが好調に推移すると予想されるが、残暑が長引けば、鍋物商材などの売行きが後倒しになる懸念がある。
	○	コンビニ（経営者）	・物価高が続くなか、リーズナブルな商品と価値の高い商品がバランスよくあるコンビニエンスストアは、幅広い客のニーズに応えられるため、景気は若干良くなる。
	○	家電量販店（店員）	・今後の世界情勢によるが、年末に向けて消費の拡大を期待している。依然として年金受給者の生活は厳しい状況が続いており、年金受給者の購買意欲が上がるような対策を期待している。
	○	乗用車販売店（役員）	・メーカーの生産が回復基調にあるため、登録や納車の販売増が続くと考えられる。
	○	乗用車販売店（総務担当）	・年内はメーカーの新車生産が順調に進むと見込んでいる。ようやく人気車種の受注も取れるようになり、営業スタッフが最も喜んでいる。
	○	その他専門店〔コーヒー豆〕（経営者）	・気候が徐々に涼しくなるため、年末にかけて寒さと比例して温かいコーヒー飲料の需要が多くなり、2～3か月先は店頭のコ客も戻ってくると予想される。また、卸の需要も増加すると見込まれ、若干売上が伸び景気が良くなる。
	○	観光型ホテル（総務）	・年末年始へ向けて繁忙期になるため、期待している。
	○	観光型ホテル（管理）	・近隣に複合施設がオープンする予定であるため、観光客の増加を期待している。
	○	都市型ホテル（スタッフ）	・年末に向けてコンサートやイベントも増加するため、当地に来る客の増加が想定され、市内全体での活性化が期待できる。
	○	旅行代理店（統括者）	・当市の再開発や引き続き堅調なインバウンド需要により当面は良い景気が続く。
○	タクシー（統括者）	・景気指標の1つである採用状況は引き続き好調であるため、緩やかに回復すると推測している。	
○	通信会社（企画担当）	・依然厳しい状況が続いているが、引き合いは継続してある状況である。	
○	観光名所（職員）	・宿泊予約も順調で、景気はやや良くなる。	
○	ゴルフ場（従業員）	・気候が良い季節になり、予約も順調に推移している。年末までは、この傾向が続くと予想される。	
○	ゴルフ場（営業）	・秋以降のゴルフシーズンとなりコンペの来客数が増加するため、景気はやや良くなる。	

<input type="radio"/>	美容室（経営者）	・2～3か月先になると年末も近くなり、客の動きも忙しくなる傾向にある。ファッション業界の動向としては、秋口になるとコストチュームが変わってくると同時に客の購買意欲も上がってくる。これから先は徐々に上昇気分になってくるが、大きな変化はないと予想している。
<input type="radio"/>	美容室（経営者）	・2か月後は12月であるため繁忙期となるが、今月より売上が増加するように対策を望んでいる。
<input type="radio"/>	その他サービスの動向を把握できる者（所長）	・例年、年末を控え売上が伸びる傾向にあることから、やや良くなると期待している。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・季節が変わり、秋の味覚の商品が店頭に並ぶようになった。商店街では再開発のため取壊しが始まっているが、小売店は青空市場で商業をしているため客が立ち寄ってくれない状況である。外商をしている店では、若干量販店や飲食関係などの配達で売上を補っている。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・景気が良くなる要因が考えられない。このまま低空飛行が続く。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・異常な暑さであったため、商店街へ来る客が減少しており、加えて物価上昇により物販関係の小売業は苦戦している。9月も下旬になり朝夕は少し過ごしやすくなっているため、商店街に足を運ぶ人たちが増えることを期待している。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・身の回りの景気は、今後も不透明な状況が続く。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔鮮魚〕（店員）	・明るい情報を探しているが特に何もなく、このまま商売を続けていけるか危惧している。一般小売業では商売にならず、高齢化や仕事に対する意欲がなくなり、やめる人も多い。水温が下がってきているため、景気が回復することを期待している。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔茶〕（販売・事務）	・年末に向けて若干の売上はあると予想しているが、物価高騰による節約ムードが続くと予想される。また、年末年始に向け、ある程度の蓄えが必要となるため買い控えは続く。
<input type="checkbox"/>	百貨店（企画担当）	・日用品の値上げは続いており、消費は2極化している。夏日が10月まで続き、秋冬の衣料が売れない状態がしばらく続くと予想される。
<input type="checkbox"/>	百貨店（企画担当）	・大きな変化をもたらす要因が特にないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（経理担当）	・物価高の影響で衣料品への消費マインドが依然として弱い。しかし、値上げの影響もあるが、食料品・飲食等の売上は好調を維持すると予想される。
<input type="checkbox"/>	百貨店（業務担当）	・乱高下する株価など客を取り巻く環境は平時と異なっているため買物に向き合える状況にない。購買動機についても、必要性やお買い得感で購入する客から、将来価値まで考えて購入する客が増加しており、客の2極化が進んでいる。
<input type="checkbox"/>	百貨店（経営企画担当）	・物価高に伴う生活防衛意識は長引くと考えられ、衣料品や催事等においても厳選して購入する傾向が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・10月からの更なる物価高騰の影響が出るのではないかと懸念している。しかし、値上げ品目が多いため、ディスカウント店にとっては追い風になることも考えられる。また、総裁交代による為替市場も景気に影響を与えると予測できる。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店員）	・品質は並であるが自社で開発しているブランド商品やポイントが多く付く商品の売行きが良い。一方、高価な商品が売れない状況が続いており、客の購買意欲は慎重である。
<input type="checkbox"/>	スーパー（企画担当）	・物価高騰に収入の増加が追い付いていない状況が顕著であり、先行きは変わらないと考えられる。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・現時点では、景気上昇が期待できる要因が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・客との会話からも、余り景気に関する明るい話題は聞かない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・天候の変化で大きく変化するが、客が満足するような売場づくりを努力したい。今後は秋冬商材がどれだけ売上に寄与するか不透明であるが、前年程度の来客数や客単価を期待している。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・物価は上昇しているが、収入が増加しない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・郵便料金を始めとする10月からの値上げラッシュで、景気回復は期待できない。首相交代による経済政策に期待している。

<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・主要政党の党首が代わるが、その政策がみえていない。さらに、米国の大統領選もあり、今後の先行きは不透明である。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（取締役）	・総裁選が終わり、3か月先の気運は上がっていくと考えられるが、先行き不透明であるため、状況を判断しながら対応をしていかなければいけない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・物価高を補う対策がなければ、財布のひもは緩まないと考えている。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・期待されたスマートフォンの新機種の前予約数が大幅に減少しており、起爆剤となるような商品がないため、来客数が伸びない。しばらくは横ばいが続くと思われる。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（従業員）	・涼しくなってきた冷房器具の需要が減り、全体的に買い控えが増えているため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・今年は新型車も少なく、景気は現状と変わらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（役員）	・大手自動車メーカーの認証不正問題に伴う認証遅れの影響で受注可能車種が極端に減少しており、しばらく好転の兆しがなく景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（代表）	・景気が変わるような要因が見当たらず、横ばいが続く。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（経営者）	・近々祭りがあり期待をしているが、当分置き家具業界の景気は良くならない。販売数もまだ動いていない状況である。
<input type="checkbox"/>	その他小売の動向を把握できる者〔ショッピングセンター〕（支配人）	・3か月の天候は予報によると平年並みか、やや寒くなるとの報道である。総裁選や10月以降の物価高騰、賃金の引上げなどがどの程度の影響を及ぼすか不透明であるが、プラス要素として、当館にてキャラクターセンターの開館が確定している。開館の時期を含め気候等に鑑みると、現状が続くと予想している。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（営業）	・全国旅行支援などの対策もなく、今以上に良くなる好材料を考えつかない。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（支配人）	・宿泊や宴会の予約状況は、前年とほぼ同じである。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（職員）	・来月になれば年末年始の予約傾向が明らかになるが、現時点では期待できない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（統括者）	・物価上昇に伴い、レジャーへの支出が減少すると予想される。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・与野党共に党首が代わり、解散総選挙が予想される。景気の動向は読めないが急速な変化は考えづらく、現状維持が続くと考えられる。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・これから秋のゴルフシーズンに入るため、タクシー利用が増加していくのではないかと期待している。
<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・特に好材料がないため、今後の景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・円高傾向もみられ、観光業に少し影が落ちてきそうである。
<input type="checkbox"/>	通信会社（企画担当）	・光回線の販売数について、今後も上向き好材料がない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（役員）	・地域経済を取り巻く基礎的な状況に変化がみられず、地域住民の購買意欲が上がりにくい状況であると判断している。
<input type="checkbox"/>	テーマパーク職員	・インバウンドも含め、余りマイナス要素は見当たらない。
<input type="checkbox"/>	競馬場（職員）	・景気動向を左右する条件が見当たらないため、2～3か月先も現況と変わりはない。
<input type="checkbox"/>	理容室（経営者）	・当店では高齢者の利用が多いが、8月以降の酷暑により来客数の動きが悪くなっている。2～3か月先は全ての商品の高騰は続き、加えて、当県では年金生活者や所得の低い人が多いため、明るい兆しはみえない。
<input type="checkbox"/>	美容室（店長）	・朝夕が涼しくなり気分的に過ごしやすくなったが、日中は残暑が続き昼間の来客数は減少している。
<input type="checkbox"/>	学習塾（従業員）	・客の財布事情が良くなるような見通しは期待できない。
<input type="checkbox"/>	その他サービスの動向を把握できる者〔介護サービス〕（管理担当）	・高卒の採用は大幅に減少することが想定され、担い手不足で顧客確保が物理的に困難になっている。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（所長）	・材料や製品単価が引き続き値上がりするが、仕事の対価は上昇する気配はなく、地方の自営業の人員費も上昇しそうにないことが危惧される。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（所長）	・2～3か月先に今の仕事の結果が出るため、景気は変わらない。

	□	設計事務所（代表）	・景気が良くなる要因が乏しいため、先行きは現状と変わらない。
	□	住宅販売会社（従業員）	・競合が多い状況は今後も続いていくと想定されるが、固定客は一定数いるため受注に関しては現況が続くと判断している。
	□	住宅販売会社（従業員）	・景気は順調に推移している。総裁選も無事に終わり、景気は安定していくと考えられるが、万博の開催と自然災害の多さが気になるところである。
	▲	商店街（代表者）	・景気は気候にも左右されるが、物価高騰による影響が非常に大きく先行き不透明であるため、客は消費を控えている状況である。
	▲	百貨店（営業担当）	・店頭では月初の友の会開始と恒例の物産催事開催で来客数が増加し、店内回遊の戻りが見込める。クルーズ船や国際航空便の復活で周辺地域への内外観光客のより一層の増加が見込め、特産品や切子等の工艺品等の土産、また、自分の記念需要等にも期待できる。さらに、祭りや秋の行楽、スポーツ大会参加でスポーツ関連へ関心が増している。また、アプリ導入での来店促進と堅調な紳士雑貨、インテリアやし好性の高いブランド品・舶来雑貨の購入意欲も維持しており、決済方法の多角化により、客単価や商品単価の伸びが見込める。
	▲	百貨店（営業企画担当）	・日配品の更なる高騰から、生活防衛意識の高まりを懸念している。
	▲	スーパー（店長）	・所得の増加は見込めないまま単価の上昇が続いており、景気上昇を感じる好材料が見当たらない。
	▲	家電量販店（従業員）	・長期予報では10月以降も暑い日が続く予想である。冬の到来が遅れ年内が暖冬になると、今後の売上は苦戦するのではないかと警戒している。
	▲	その他小売の動向を把握できる者 [ショッピングセンター]（統括者）	・韓国からの客が減少しており、また、地震や台風などの影響もあり景気は悪くなる。
	▲	高級レストラン（経営者）	・9月下旬になり、10～12月の早い予約が入り始めている。特に10月は問合せが多いため、今よりは景気が良くなるのではないかと考えている。
	▲	一般レストラン（スタッフ）	・物価高騰による仕入価格の増加により、利益が切迫している。
	▲	スナック（経営者）	・消費財の値上がりが多く、外食費の節約につながっており、特に会社員の個人利用客が減少している。外国人客は増えているが、前年の売上を超えるまでには至っていない。
	▲	都市型ホテル（販売担当）	・予約数が減少しているため、やや悪くなる。
	▲	ゴルフ場（従業員）	・来場者数が伸び悩んでいるため、売上が不安である。
	×	衣料品専門店（店長）	・若干暑さも落ち着いてきたが、おしゃれ用品は少し時期がずれてきている。早く涼しくなることに期待している。
企業 動向 関連 (九州)	◎	—	—
	○	農林水産業（従業者）	・九州各地では、作付けの遅れの影響で秋にかけて野菜不足になる可能性が高い。そのため、12月までは高値傾向が予想され、米は北海道の収穫が進むと価格は落ち着いてくると予測している。
	○	化学工業（総務担当）	・前年比では損益は回復傾向にあり、同様の状況が続くと予想される。
	○	窯業・土石製品製造業（経営者）	・9月の売上の低下は猛暑が原因ではないかと考えている。また、焼き物の動きは10～11月になると、今よりも若干売上が増加すると期待している。
	○	金属製品製造業（事業統括）	・賃金増加による消費意欲の増加や建設需要に好況感はあるが、今後は金利上昇により住宅ローンが負担となっていく。
	○	一般機械器具製造業（経営者）	・かねてより営業活動をしていた成果が若干受注につながっており、景気の上振れと判断している。
	○	一般機械器具製造業（経営者）	・取引先やその外注先も今後の対策は済ませてあり、その結果が2～3か月後に出るため期待している。
	○	電気機械器具製造業（取締役）	・販売価格において、値上げが浸透している。
	○	電気機械器具製造業（総務担当）	・顧客の情報では、景気は良くなる。

<input type="radio"/>	新聞社〔広告〕（担当者）	・新聞広告に関する問合せが若干増えてきている。
<input type="checkbox"/>	農林水産業（経営者）	・この業界では原料があつての商業であり、11月までは原料不足により工場生産が落ちると予想される。加えて11月以降は、鳥インフルエンザの時期でもあるため、前々年並みの感染が心配される。しかし、12月になると原料が回復すると考えられ、販売では年末需要が期待される。
<input type="checkbox"/>	食料品製造業（経営者）	・原材料価格の高騰のため価格転嫁を行ったところ、伸長はしないがそれなりに売上はあり、今後の経営は成り立っていく見通しである。
<input type="checkbox"/>	家具製造業（従業員）	・年度末へ向けて徐々に市場の活性化は期待できるが、年末までは大きな動きはないと予想している。
<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（経営者）	・増産計画が後ろにずれ込むため、売上増加の期待はできない。
<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（営業担当）	・上期では生産車種のばらつきなど多少の影響はあったものの、結果としては当初の予算台数に対して大きな変化はなく、売上も計画どおりである。
<input type="checkbox"/>	その他製造業〔産業廃棄物処理業〕	・年内の受注見込みが立っていないため、低迷状態が続くことを危惧している。
<input type="checkbox"/>	建設業（従業員）	・資材の高騰や人件費の上昇、また、職人不足や入札で苦戦を強いられ景気はやや悪くなる。官庁の入札で落札すると景気も上向くため、早めに1つでも落札したい状況である。
<input type="checkbox"/>	建設業（社員）	・手持ち工事や下請工事も確保できている状態である。しかし、年度末に向けて大型工事の受注があれば安心であるが、今月末の官公庁の発注予定を確認しなければ不安な状態である。
<input type="checkbox"/>	輸送業（従業員）	・能登方面の地震や大雨等災害の影響で部品調達等にも影響が出る可能性があり、景気が上向くとは考えられない。
<input type="checkbox"/>	輸送業（従業員）	・当面、物価が下がることは考えにくく、急に給与が増加することも考えにくい。また、円安傾向にあるが、輸入が回復するにはまだまだ時間が掛かる。しかし、荷主も様々な新規事業を計画しているところであり、期待したい。
<input type="checkbox"/>	輸送業（総務担当）	・総裁選を受けて経済に対しどのようにかじを切るかで変わってくる。また、中国やロシアなどの動きにも影響を受ける可能性がある。様々な要因が重なり、結果として景気は変わらないと予測している。
<input type="checkbox"/>	通信業（職員）	・電気工事の受注状況は良いが、情報通信工事に関しては今年度も年度目標額に対して厳しい状況が続いている。特に入札やプロポーザル案件の競争が厳しい。
<input type="checkbox"/>	通信業（経理担当）	・当初の目標どおり売上は推移しており、加えて見込み外の商談が散見されるため、現在の業績を今後も維持すると予想している。
<input type="checkbox"/>	通信業（統括者）	・企業のデジタル化やDX化のニーズは増加しつつあるものの、特に中堅・中小企業の販売量は横ばいの状況が続くものと予想される。
<input type="checkbox"/>	金融業（従業員）	・百貨店やスーパーマーケットの売上が順調に推移しており、自動車の販売も回復傾向にある。一方、住宅や家電の売行きは力強さに欠け、物価上昇や人手不足などから先行きをやや慎重にみている企業もある。
<input type="checkbox"/>	金融業（営業）	・物価高に対する警戒感から消費が伸び悩んでいるが、前倒し需要が起こることはなく、状況の確認が続いている。
<input type="checkbox"/>	金融業（調査担当）	・長引く物価高の影響で、消費者は慎重な購買姿勢となり、当面は現状で推移する。
<input type="checkbox"/>	金融業（調査担当）	・金利や物価の上昇により設備投資時の負担増加が見込まれることから、大きな変化はない。
<input type="checkbox"/>	金融業（営業担当）	・人件費や物価高騰に加えて借入金の金利上昇が重なり、足元の中小企業はしばらくの間事業が停滞するものと予想している。政権政党の新総裁による景気対策に期待したい。
<input type="checkbox"/>	不動産業（経営者）	・大手企業では景気が良いが、中小企業では人件費の高騰や原価の上昇により、景気は余り変わらない。
<input type="checkbox"/>	広告代理店（従業員）	・世界情勢は余り変化がみられず、若干円高に振れているものの物価が変化するとは考えられない。3か月後も大きな変化が起こらない限り状況は変わらない。
<input type="checkbox"/>	広告代理店（役員）	・様々な要因はあるが、直近の景気動向に関連するような変化はみられない。

	□	経営コンサルタント（社員）	・何か新しい行動をしたいが、思案に余っている。
	▲	繊維工業（営業担当）	・最低賃金引上げの対応を取引先から十分に理解してもらえないのか不安である。在庫が多いため商品発注ができるか見通せないため、非常に厳しい状況である。
	▲	経営コンサルタント（代表取締役）	・採用がなかなかできない顧客企業が多く、人手不足により業績が悪化する企業が増えると予想される。
	▲	経営コンサルタント（社員）	・全ての商品の値上がりが数回行われているため、景気はやや悪くなる。
	▲	その他サービス業〔コンサルタント〕（代表取締役）	・全国の市町村から同様に発注される調査や計画策定の委託業務は子育て関係のみで、既に発注は終わりつつある。今後は発注件数が少なくなるため、入札に応じた業者の価格競争が予想されることから、景気はやや悪くなると予想される。
	×	—	—
	◎	—	—
雇用 関連	○	人材派遣会社（社員）	・年末特需の発注が見込まれるため、景気はやや良くなる。
(九州)	○	人材派遣会社（社員）	・営業活動の一環で新規訪問や過去に取引のあった企業を訪問している成果もあり、微増ではあるが受注できるようになっている。また、新規の求人媒体にも求人を掲載しており、問合せが増加している。今後は更に新しい求人媒体を開拓していくため、求職者からの問合せが多くなるが見込まれる。
	○	学校〔大学〕（就職支援業務）	・株価や為替相場が乱高下する状況が続いており、物価高騰と大手を除く中小企業の賃上げの先行きが危惧される。また、輸出企業を始めとする好調な企業収益が物価高騰を上回る賃上げや、将来を見据えた設備投資の拡大など前向きな支出につながる事が期待されるが、一部の業界では働き手の人材不足もあり、企業の採用意欲の高まりは今後も続くと思っている。
	□	人材派遣会社（社員）	・選挙があるため、先行き不透明で判断が難しい。
	□	人材派遣会社（社員）	・派遣の問合せは増えているが、正社員などの直接雇用に関する動きは若干落ち着いてきている。その結果、求職者数のリクエストに応え切れない場合もある。
	□	人材派遣会社（社員）	・年末の求人は順調に発生しているものの、直接雇用の求人も増加しているため、新規登録者の求職者数が減少している。これによりマッチングは苦戦すると考えている。
	□	求人情報誌製作会社（編集者）	・これまでは年末年始需要に備え、求人は活発に推移していたが、前年はこれまでの動きと変わって大きな動きは見られず、今年も同様の傾向がみられる。採用手段の多様化も要因となっている。
	□	新聞社〔求人広告〕（社員）	・物価上昇が負担になり、人手不足感が拭えない。今後は行楽シーズンや年末年始商戦もあるため期待をしている。
	□	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・物価上昇が慢性化しており、先行きの不透明感が強い。食費やガソリン代など、家計についても収入が容易に増えないため、毎月のやりくりが常態化し、趣味やレジャーに回す余裕がない状況は今後も続く。
	□	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・各種商品の値上げや金利上昇などはあるものの、大きな減退にはつながらないと考えられる。インバウンドの増加により航空機の機体が大きくなるなどの影響もあり、堅調に推移すると予想される。
	□	職業安定所（職員）	・人手不足になっており、求人数が前年比では減少している事業所もある。最低賃金の引上げもあり、景気上昇の要因がみられないことから、今後も横ばいが予想される。
	□	職業安定所（職員）	・原材料費高騰に加え、最低賃金引上げによる人件費等の増加により管内企業は負担が増加している。このため人手不足が求人につながりにくく、景気はやや悪い状況が続く。
	□	民間職業紹介機関（職員）	・少子高齢化の影響もあり、九州では特に理工系学生の慢性的な人材不足が続いているため、今後2～3か月は良い状態が続く。
	▲	学校〔専門学校〕（就職担当）	・このまま物価の上昇が続くと、消費マインドの低下が続いていく。
	×	—	—